

基礎・応用期カリキュラム

選択科目編

幅広い出題範囲がネックの一般教養、ハイレベルな得点争いをする専門教養は、演習ベースの反復学習でいち早く自身の苦手論点をあぶりだし、得点力UPを目指します。県別対策では自治体別の傾向と対策を解説し、志望先に特化した対策を行います。重要度・優先度を判断する学習指針を身につけることが目的となります。

一般教養

▶ 講義 17回 (180分 / 1回)

人文科学

社会科学

自然科学

時事

講義
4回

講義
6回

講義
6回

講義
1回

教採の頻出論点に絞った講義

一般教養は出題範囲が非常に広く、対策が難しい試験です。やみくもに学習してもなかなか点数には結びつきません。TACでは全国の過去問を徹底分析し、膨大な学習内容を教採の頻出論点に絞りました。時間のかかるインプットの負担を最小限におさえ、高効率・低負担の学習を目指します。

● 配付教材

※イメージは前年度の教材です。

テキスト 4冊

人文科学 / 社会科学 / 自然科学 / 時事



▶ 演習 13回 (180分 / 1回) ※成績判定はありません。

人文科学

社会科学

自然科学

時事

演習
3回

演習
4回

演習
5回

演習
1回

学習効果の高い問題演習

予想問題集を使ってアウトプットを行います。解答後に受講する解説講義では、その問題を通して確認しておきたい周辺知識を整理していきます。

専門教養 (小学校全科) との共通カリキュラム

一般教養と小学校全科で出題範囲が重複する科目は共通カリキュラムとなっています。一般教養と小学校全科の両方を受講する場合も、学習内容の重複はありません。

● 配付教材

※イメージは前年度の教材です。

演習 1冊

解説レジュメ 13回分



※Webで視聴する場合は、TAC WEB SCHOOL マイページ「講義PDF」よりWeb閲覧してください。

専門教養

▶ 演習 (180分 / 1回) ※成績判定はありません。

専門教養
小学校全科

専門教養
中高国語

専門教養
中高社会

専門教養
中高数学

専門教養
中高理科

専門教養
中高保健

専門教養
中高英語

専門教養
特別支援*

専門教養
養護教諭*

*特別支援と養護教諭のカリキュラムには、他の校種・教科と異なる独自の人物試験に対応するための対策が含まれています。

演習ベースの実践型カリキュラム

出題範囲が広く難易度の高い専門教養は、学習方法を見誤ると学びが追いつかず得点が伸びないということも起きかねません。TACでは、まず最初に本試験レベルの良質な問題に多くふれ、解説講義を通して弱点分野と学習方針を明確にします。その後は継続的な演習を通して実践力を磨き、スピードと得点力向上に取り組めます。

● 配付教材

新学習指導要領対応

※イメージは前年度の教材です。

演習 1冊*

小学校全科 / 中高国語 / 中高社会 / 中高数学 / 中高理科 / 中高保健 / 中高英語 / 特別支援 / 養護教諭



★小学校全科は2冊 (国社数理英の分野は一般教養演習を使用しています)。

解説レジュメ 回数分



※Webで視聴する場合は、TAC WEB SCHOOL マイページ「講義PDF」よりWeb閲覧してください。

県別対策

▶ 講義 (180分 / 1回) ※第1回、第8回は90分です。

県別対策
北海道エリア

県別対策
宮城エリア

県別対策
埼玉エリア

県別対策
千葉エリア

県別対策
東京都

県別対策
神奈川エリア

県別対策
愛知県

県別対策
名古屋市

県別対策
京都府

県別対策
京都市

県別対策
大阪エリア

県別対策
兵庫県

県別対策
神戸市

県別対策
広島エリア

県別対策
福岡エリア

自治体別に試験傾向と対策のポイントを解説

限られた時間の中で効率よく学習を進めていくためには、過去問分析が何よりも大切です。過去問の正確な分析と理解が学習全体の効率を大きく向上させます。当カリキュラムでは、試験傾向を熟知した講師が頻出・重要論点を解説しながら、自治体別の特性や高得点・高評価に直結する対策のポイントを示します。

● 配付教材

※イメージは前年度の教材です。

テキスト 1冊

北海道エリア / 宮城エリア / 埼玉エリア / 千葉エリア / 東京都 / 神奈川エリア / 愛知県 / 名古屋市 / 京都府 / 京都市 / 大阪エリア / 兵庫県 / 神戸市 / 広島エリア / 福岡エリア



県別対策受講者限定 添削サービス 志望先に合わせた手厚いフォロー!

添削無制限 県別論文

自治体に特化した課題で執筆練習

志望先に合わせた添削課題で執筆練習を重ねることで、志望先の出題形式に慣れることができます。

※県別対策テキスト掲載の添削課題に限りま。



添削無制限 志願書・指導案

面接試験につながる書類は細部まで綿密に

エントリーシートや単元指導計画・授業案は面接試験の大切な資料です。徹底した人物試験対策を実施するため、TACでは出題書類についても添削指導を行います。



● カリキュラム内容

オリエンテーション

本試験に向けてどのように学習・情報収集していけばよいかをレクチャーします。



教職教養 過去問解説

約3～5年分の過去問の分析結果を基に、頻出テーマとその出題形式を紹介し、優先して学習すべき論点を明確にします。また、最新の本試験問題を使い、頻出論点の知識を整理していくとともに、実践的な解法テクニックを解説していきます。



人物試験 解説

論文・面接試験の出題内容と評価観点を解説し、具体的な対策法を示します。また最新の出題内容を用いて、高評価を得られる回答作成へのアプローチ法を具体的に教えます。人物試験の出題内容には、自治体の特色が色濃く反映されますのであわせて解説していきます。



教育時事・施策解説

2020年実施試験の試験情報や最新の教育時事とおさえるべき主要施策と現状について、他自治体と比較しながら解説していきます。



補講 (大阪エリア・兵庫県・神戸市のみ)

専用の対策が必要な大阪エリアの数的処理、兵庫県の情報処理、神戸市の一般常識について重要論点と学習法を解説します。



※本試験の実施状況等により、期中にカリキュラムを変更させていただく場合がありますので予めご了承ください。